

都立高校入試の 国語の解答用紙が変わります！

皆さんが受検する平成30年度入試から、国語の学力検査問題（共通問題）の解答用紙（マークシート方式、マークシート方式でない解答用紙の両方）の形が少し変わります。

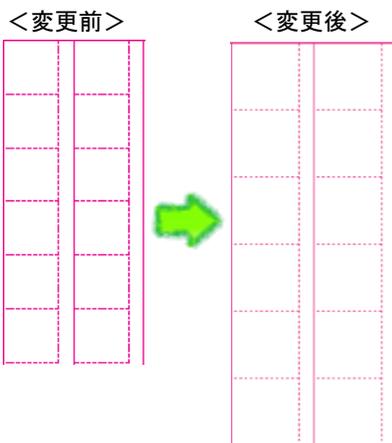
そこで、昨年度の学力検査問題を基に、マークシート方式のサンプル解答用紙を作成しました。このサンプル解答用紙を使って、国語の解答用紙の変更点やマーク欄の塗り方を確認し、入試に向けての準備を進めましょう。

1 記述式問題の解答欄が大きくなります。

国語の学力検査では、受検者が記述する問題として、これまで50字以内で人物の話す言葉を書いたり、200字以内でテーマについて授業中に発表する言葉を書いたりする問題などを出題してきました。

これらの文章を記述する問題の解答欄は、1マスに1字を記述する形式になりますが、平成30年度入試からは、字をより書きやすくするために、1マスの大きさを、これまでの解答用紙よりも大きくします。

なお、平成30年度入試における変更点は、あくまで解答欄の変更であって、学力検査問題の出題の方向性等が変わるものではありません。



※ 1マスの大きさは、実際のマスの大きさと同じです。

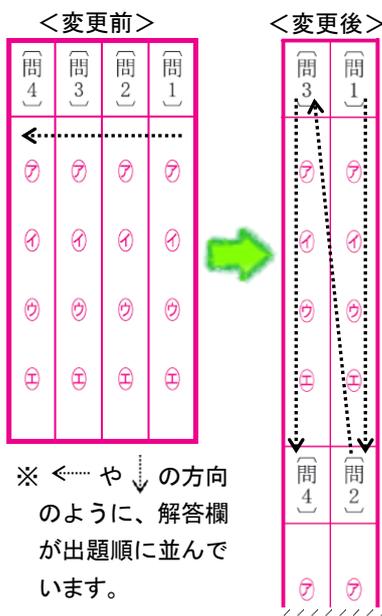
1マスが大きくなって書きやすそう。でも、油断しないで、字を間違えないよう、丁寧に書かないとね。



2 記号選択式問題の並び方が変わります。

上記1の変更に伴い、記号選択式問題の解答欄の並び方が、マークシート方式、マークシート方式でない解答用紙ともに変わります。

そのため、解答を記入する順番が昨年までとは異なりますので、問題の番号を確認して、確実に解答を記入しましょう。



※ ← や ↓ の方向のように、解答欄が出題順に並んでいます。

都立入試の 過去問

今回作成した平成30年度の国語の解答用紙サンプルや都立入試で出題された過去5年間の問題は、下記ホームページに掲載しています。

都立高校の受検に向けて、ぜひ御覧ください。

東京都教育委員会ホームページ

ページ「入試情報」

http://www.kyoiku.metro.tokyo.jp/pickup/p_gakko/30nyusen/30kokugoyoushi.html



昨年度までは、右から左に解答する並び順だったのが、今度の入試では、上から下に解答して、隣の列に進む並び順になるんだね。解答欄の問題番号を確認すればいい配だね。